



やわらぎつうしん

特定非営利活動法人ケア・センターやわらぎ 2021年3月25日発行

産業医より～新型コロナウイルス感染症の正しい理解のために～

ケア・センターやわらぎの産業医の大倉と申します。今や世界的な流行となった新型コロナウイルスについて、ご利用者様・ご家族様が少しでも正しく理解できるようにお話ししたいと思います。今回は次の4つについてQ&A形式でお話します。



Q1 コロナウイルス対策で一番大切なことは何でしょうか？

A1 各人が守るべき基本的な感染防止対策は、まずマスクと手洗いです。外出時や業務時はマスクをきちんと着用し、汚れたら交換。多人数が触れるドアノブ、手すりや水道蛇口に触れた後や、帰宅時には必ず手洗いを。石鹸と流水がよいのですが、アルコールか消毒液でも構いません。次に大切なのは3密を避けること。人混み、換気の悪い室内、対面での長話し、多人数の飲食会などは、出来る限り避けましょう。

Q2 外出を控えると反対に運動不足が心配です。身近にできることはありますか？

A2 人の少ない公園や河原、散歩道なら大丈夫です。早朝や夕方など、時間を選べば色々な場所があるでしょう。ご自宅でも、ストレッチ、筋トレなど、テレビを見ながらやってみては。

Q3 外出は控えたいのですが、買い物や病院に行かなければならない場合の注意点は何でしょうか？

A3 病院や診療所は電話予約を利用。買い物は、事前にリストを用意し、空いている時間とルートを考えて、人混みの中で過ごす時間を少なくしましょう。現金の支払いよりも、カードかスマホでの支払いが安全。そして帰宅後は必ず手洗いを。

Q4 ワクチン接種について、賛否両論がありますが？

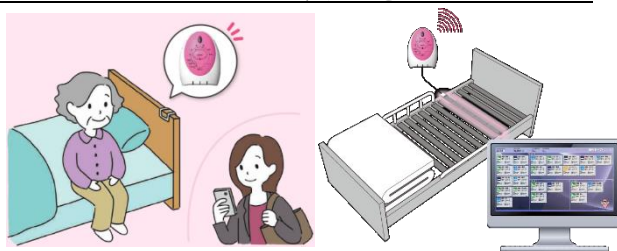
A4 高齢者と高齢者に接する人には、ワクチン接種を推奨します。ほとんどの人が接種を受けることで、コロナ感染は制圧できるでしょう。医療従事者への注射が始まったので、副反応がどの程度なのか、はっきりするはずです。その後、高齢者と持病のある人への接種が始まります。不安な方は、かかりつけ医に相談して決めてください。

感染防止対策や外出自粛などに加え、日頃の介護でお悩みの方も多いと思います。そういった時は、ケアマネジャー、かかりつけ医、介護スタッフなどにお気軽にお声かけください。

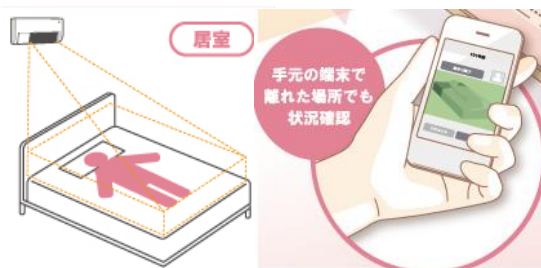
介護機器活用のご紹介

2019年から、法人全体で、職員の身体的な介護負担の軽減や、利用者様に関わる時間をつくるための業務効率化を積極的に行ってきました。特に24時間のケアを行っている事業所や、フロアの広い事業所での活用が期待されています。今回は、その中の3つをご紹介します。

- ① まもるーの： ベッドに取り付けたセンサーで、呼吸や心拍、体動や離床を読み取る。また、温湿度・照度気圧、居室の様子を介護職員の携帯端末（スマートフォンなど）に知らせるものです。普段は分からない夜間の様子をデータで把握できるので、職員が声掛けするパターンがつかみやすい点が特徴です。



- ② シルエット見守りセンサー： ベッド全体をセンサーで読み取り、就寝中にベッドから手足が出たり、起き上がりなどの動作を、介護職員の携帯端末に知らせるものです。目が届きにくい個室の様子を把握して、一人で歩いて転倒することを予防したり、過度に訪室して眠りを妨げないようにしたりします。利用者全員に設置すると、不必要なセンサー反応の呼び出し音が鳴り続けてしまうので、必要な方に限って設置しました。



- ③ マッスルスーツ： 背中にある空気圧式の”人工筋肉”が伸び縮みすることで、介助者の腰に負担がかかりにくくするリュック型の機器です。抱える動作や中腰姿勢動作を補助します。実際の使用感も腰への負担が殆どなく持ち上げが可能ですが、その他の介助の度に脱ぎ着をする手間が負担になって使い勝手の良さにつながらない部分もありました。



これらは全事業所への配置には至っていませんが、より安全で効率的なケアが実現できるように「まずはやってみよう」と導入しています。また、ロボット介護機器等を使いこなす現場の経験値が蓄積し、新たなケア方法や工夫アイデアも生まれています。今後もご利用者様のより良いケアにつなげて参ります。

【事業所紹介】これからの“やわらぎ立川”事業所

立川駅南口から徒歩5分のやわらぎ立川は、訪問介護と通所介護、研修事業を行っています。

訪問介護は、赤ちゃんから高齢者、障がいを持たれている方々まで幅広く利用されています。ヘルパー43名、介護の調整を行うサービス担当責任者3名で事業を担っています。長年介護に携わっているヘルパーさんも、まだまだ現役で頑張っておられます。「そこに利用者が待っているから」と、日々自転車で訪問しています。



通所介護は、認知症対応型の定員10名の小さなデイサービスです。個別性を重視し、好きな事、得意な事を見つけ、皆さんの居場所となるよう努めています。コロナ対策も、換気、マスク、3密を避ける対応をしています。皆さんお休みもなく楽しみに来られ、私たちは笑顔でお迎えしています。

研修事業は、介護職員初任者研修、介護福祉士受験に必要な実務者研修を行っています。コロナの影響

響もあってか、昨年より多くの方が受講しています。特に「現場でのエピソードなど興味ある話が聞けて良かった」と好評です。コロナ対策を続けながら、より多くの皆様に介護の素晴らしさをお伝えし、これからの介護人材の育成に努めたいと考えています。

コロナは怖いものですが、正しく恐れながら、少しずつ出来ることを出来る様に工夫して行くことが大切です。コロナ禍であっても変わらない生活を過ごせるよう、これからも感染対策を日常として、ご利用者様一人ひとりの新しい生活様式を、協力して考えていきます。

ZOOMでの職員永年勤続表彰式

2020年12月16日毎年実施している永年勤続表彰をZOOMを使ってオンラインで実施しました。前回までは会場を借りて、理事長から直接賞状授与を行っていましたが、今回は事前に賞状を各事業所長に郵送し、ビデオ画面では理事長から授与の挨拶をした後に、事業所長が本人に手渡す形で行いました。企画段階では、どうなるか不安な面もありましたが、ビデオ画面と実際に賞状授与するタイミングを合わせることで違和感なく実施できました。また参加者の顔が一覧で見えるので、授与の際、職員同士の笑顔で祝福されている温かさを感じることができました。中には後ろで紙吹雪をまいたり、拍手の手ぶりをしたりと、同じビデオ画面でも、各事業所の工夫があってオンラインならではの楽しさがありました。



《介護職員初任者研修》《介護福祉士実務者研修(通信課程)》受講生募集中

通信教育による個別学習（Eラーニングを含む）とスクーリング（講義・実技）を通して介護の資格を取得してみませんか？現場の第一線で活躍している講師陣による講義が特徴です。詳しくは巻末の連絡先もしくはウェブサイトからお問い合わせください。

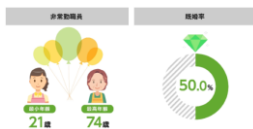


《求人情報》

地域の介護を支える介護スタッフ、専門職、ドライバー、事務職等を募集しています。お近くの事業所にお気軽にお問い合わせください。

<https://yawaragi.or.jp/recruits.html>

○仕事分かるマンガ
「良い仲間と良い仕事を」
(社会福祉法人にんじんの会)



《中央競馬馬主社会福祉財団助成事業》

東京馬主協会より、補助金の寄付を頂き車椅子車輛を購入いたしました。(やわらぎホーム・西立川)



車輛の導入にあたり、より多くのご利用者様の受け入れや外出支援に使用させていただき大変助かっております。今後もご利用者様の希望に柔軟に応えられるよう施設全体の機動力を向上し地域福祉に貢献してまいります。

【編集後記】 介護はバーチャルではなく常にリアルですが、インターネットから見える事業所づくりも進めています。法人内では“今日1ミリでも成長しよう”が合言葉です。徐々ではありますが、皆様にとって、より分かりやすい法人にしていきたいと思ひます。

《お問い合わせ先》介護などでお困りの時は、お近くの各事業所へお気軽にご相談ください。

◆法人本部

○認知症予防プログラムだんだんダンス・子はたからプロジェクト
〒190-0013 東京都立川市富士見町 2-31-23
直通電話 042-526-2217 FAX042-526-2208

◆複合福祉施設「やわらぎホーム・西立川」

○グループホームやわらぎ・西立川（認知症対応型共同生活介護）
○ショートステイヤわらぎ・西立川（短期入所生活介護）
○デイサービスセンターやわらぎ・西立川（通所介護）
電話 042-526-2207 FAX042-526-2208
デイサービス直通電話 042-526-2209

◆やわらぎ立川

○ケア・センターやわらぎ立川（訪問介護）☆
○デイサービスセンターやわらぎ・立川（認知症対応型通所介護）☆
〒190-0022 東京都立川市錦町 2-6-23 小川ビル1階
電話 042-523-3463 FAX042-523-6842

◆やわらぎ国分寺

○ケア・センターやわらぎ国分寺（訪問介護）☆
○介護相談センターやわらぎ・国分寺（居宅介護支援）☆
○デイサービスセンターやわらぎ・国分寺（認知症対応型通所介護）☆
〒185-0012 東京都国分寺市本町 4-1-2 エスポアール花澤台1階
電話 042-327-0417 FAX042-327-0415

◆研修センター

○介護職員初任者研修、介護福祉士実務者研修
〒190-0022 東京都立川市錦町 2-6-23 小川ビル2階
電話 042-523-3552 FAX042-523-6842

☆マークはISO9001 認証取得事業所です。

《バーチャル施設見学》



インターネットで施設の中を見学することができます。

お近くの施設をご覧ください。

https://yawaragi.or.jp/tour_1.html



JQA-QM6376

やわらぎ・にんじん協議会



CM009

編集・発行：特定非営利活動法人ケア・センターやわらぎ

広報公聴部会

住所：〒190-0013 東京都立川市富士見町 2-31-23

電話：042-526-2217（法人本部）

FAX：042-526-2208

ホームページ：<https://yawaragi.or.jp/>

